



集落の特徴

井波軸屋地区は旧古軸屋村と旧軸屋村で構成され、古軸屋村は旧福野町の年代と接し、軸屋村は同焼野と接する山野地域の最南西部に位置しています。

村の由来は定かではありませんが、寛永年間の文書に古軸屋村の名が初出することから、1600年代中頃の起こりと思われ、1600年代終盤までには古軸屋、軸屋両村の開墾はほぼ終了していたようです。

神明社は現在地域の中央にありますが、明治初年までは古軸屋村の最東南部飛騨屋境にあり、大風による倒壊もあったため現在地に移りました。旧宮跡には不動様が建てられ、平成四年に当時より少し東側に移動し、現在の地となっています。また、井波軸屋と福野軸屋が協力して神明社の護持に努めているのが特徴です。

純粋な農村地帯で、戸数は、約70年間あまり変動がありません。昔から特色ある行事の少ない地区ですが、コロナウイルスの影響で開催できなかった親睦会も、令和6年には日帰りバスツアーとして再開し、親睦を深めています。

(角川日本地名大辞典 富山県、富山県神社史より)



- 役員の決め方
- 集落の班別地図
- 自治会費

役員の役割・決め方・任期

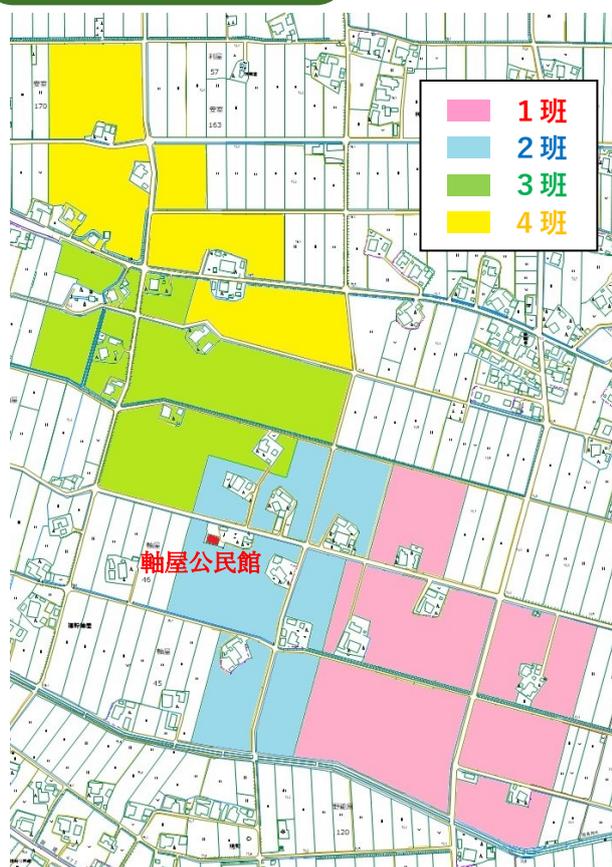
役員名	役割	任期・決め方
自治会長	町内会長兼務 地域づくり協議会各委員会 理事会出席 行政推進委員(町内会長) 行政等からの配布物配布	2年・選考委員会
自治副会長	行政推進員 ケアネットリーダー 山野町内会長会議出席	2年・選考委員会
生産組合長	農業従事者地区調整等	選考委員会
区長	神明社祭礼 境内清掃等を準備、実施	2年・選考委員会

自治会費

(単位：円/戸)

費用名	金額(年間)	主な用途	集金時期・方法
万雑 ^{※注}	10,000 円	神明社 礼等維持管理	1月 初寄合現金
自治会費		懇親会 イベント等	その都度徴収
町内会費	10,000 円	地区内団体助成 各行事等	1月 初常会現金

集落の班別地図



コ ラ ム

かわかみ かわしも 川上・川下って何？

山野では、いろんな会議や役員を決めるときなどの場で、「では、川上・川下から1名ずつ選んでください」というシーンがあります。初めての方は意味がわからず頭の中が???状態となります。山野のほぼ中心に大きな用水があります。交流センターと保育園の間を流れる「苗島八塚用水」です。これを境に南側を川上、北側を川下と呼んでいます。

つまり、岩屋・山斐・坪野・野能原は川上、飛驒屋・清水明・高屋・専勝寺・安室・井波軸屋は川下となります。

- 年間の事業内容
- 各種団体の活動



ゆるいルール



慣例・習慣



守るべきルール

行事によってルールの確認が必要です。



江浚い

年間の主な地域活動	活動月
神明社 初参り	1月
歳旦祭、身祝い、厄払い(1月3日)	1月
初寄合 (井波軸屋と福野軸屋合同)	1月
初常会(井波軸屋 総会)	1月
総報恩講	2月
神明宮境内の清掃(5回)	3・6・8・10・12月
江浚い ^{※注}	3月
美化活動(花壇づくり)	6月
公民館清掃 班毎の当番 全員で	毎月 8・12月
神社祭礼 春祭り 大祓い(2回) 秋祭り	3・6・10・11月
不動明王祭り、地藏様祭り (11月11日)	11月

各種団体の活動

組織名	対象者(年齢等)	活動内容
軸屋老人会	60歳以上	いきいきサロン等 毘沙門天会(軸屋・野能原) 総会あり
壮年会	40歳～	現在は活動実績なし
青年会		現在は活動実績なし
育成会		現在は活動実績なし
女性部		現在は活動実績なし
井波軸屋 生産組合	井波軸屋地区の 農業従事者	農業に関する情報共有など
山野第3 機械管理組合	安室、野能原、 井波軸屋各地区 農業従事者	会計担当者による打合せ (年1回)
井波軸屋 環保全会	井波軸屋の 土地所有者	南砺市に登録地域の 環境維持管理



美化活動(花壇づくり)





- 集落の公民館
- 神社
- お地蔵様

軸屋公民館



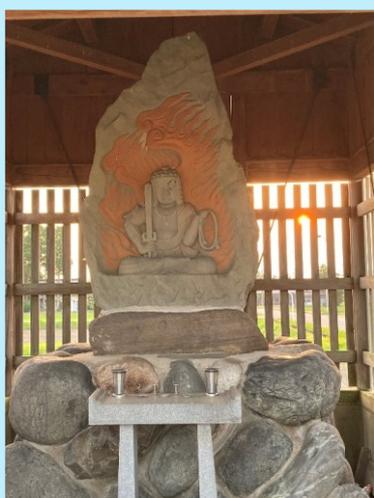
軸屋公民館（井波軸屋 49 番地の 2）

お地蔵様

【不動明王祭、地蔵祭】

毎年 11 月 11 日に 1, 2 班と 3, 4 班に分かれ執り行います。

- 不動明王祭（1, 2 班）
1 班地内にある不動明王様に僧侶様を招いて、お経を挙げ弔う。
- 地蔵祭（3, 4 班）
神明社地内にある地蔵様を同様に、お経を挙げ弔う。



不動明王

軸屋神明社

《役員》 氏子総代※注（選考委員会による）
《お祭り》

当番表と区長が準備し、執り行います。

歳旦祭（1 月） 春祭り（3 月）

秋祭り（10 月） 大祓い（6 月、11 月）



神明社地内にある地蔵様

※注）氏子（ウジコ）→ P39 コラム